WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ (創立1959年11月12日)

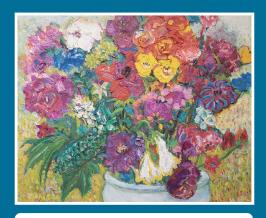
2023-2024年度 国際ロータリーテーマ

世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードンR・マッキナリー 国際ロータリー第2600地区 ガバナー 折井 正明

2023-24年度 上田ロータリークラブ

- ●会長 林 秀樹 ●副会長 三井 英和·酒井 喜雄
- ●幹事 飯島 幸宏 ●会報委員長 斉藤 達也







第2917回例会 (令和5年8月7日)



[慶祝]

お誕生月(3名)

●柳澤雄次郎さん ●土屋勝浩さん ●関 啓治さん



結婚記念月(2名)

●柳澤雄次郎さん ●高橋 鼓さん



事業創立記念月(3名)

●高橋 鼓さん ●成澤 厚さん ●宮川 泰さん



[会長挨拶]

林 秀樹 会長

昨日、夏の全国高校野球選手 権が甲子園球場で開幕しました。

長野県代表 上田西高校は茨木 県代表土浦日大となんと第一日 目第一試合で対戦し、善戦むな



しく敗退してしまいました。私は甲子園まで行くことができず、今年はテレビの前で応援しておりましたが、延長戦でのタイブレークで大量失点をしたところで、テレビを見るのをやめました。

上田西高校の今年の夏は終わりましたが、また、頑張っていただきたいとも思っております。

その前の日、上田西高校の学校医から、連絡があり、薬を持っていきたいのでそろえてほしいと依頼がありました。

依頼された薬を見てみると、熱中症用の薬がほとんど でした。

これを見て思ったことですが、熱中症を治す薬はないし、 予防する薬もないなということでした。

熱中症とは、大量の汗をかくことにより、体温調節やエネルギーの運搬ができなくなってしまうことでいるいろな症状を起こすことです。初期症状は、めまい、立ちくらみ、大量の発汗、筋肉の硬直(こむら返り)などですが、ひどくなると意識喪失になり命にかかわります。

これらにならないためには、自分で予防するしかありません。

簡単にいうと、汗をかかないようにするか、水分を 十分に補給することです。

- ●例会/毎週月曜日 12:30~13:30 ●会場/上田高砂殿=上田市天神2-2-2
- ●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711 e-mail: ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

まだ、暑い日が続きますが、皆さん注意してください。 もし熱中症になっても、涼しいところで寝ているか、 補水液を飲むしかありませんのでつらいだけです。

[ガバナー補佐事前訪問 挨拶]

東信第二グループガバナー補佐 西入悦雄 様

今年1年ガバナー補佐として お世話に成ります西入でござい ます。本日は飯島補佐幹事と2 人でお邪魔して居りますがよろ しくお願いいたします。



ガバナー補佐としての最初の難関がこの事前訪問に成ると常々考えておりましたから、何とか無事に1日が過ぎてくれればと願っておる次第です。

午前中の会長・幹事懇談会は林会長さん飯島幹事と友 好的な形でクラブの様子をお聞きする事ができました。

次に、この例会での卓話ですが、皆様のお役に立つような話、記憶に残る様な時間帯にしたいと考えて、次の様に進めさせていただきます。

まず、会員増強の中でも退会防止はRCとしての最重 要課題であり、其の防止の為には各会員がRCとどの様 な形で係わっているかが大きな要素で有ると思われるの で、私の「係わり方」をお話させていただきます。次にガ バナーの送ってきたPowerPointを使い折井さんのプロ フィール、地区の方針等を注釈を入れながらご覧いただ き、最後に今年度の貴クラブの標語「手を取り合って行 動し、地域に希望を生み出そう」について林会長さんよ り、どの様な思いで作られたのかを話していただきます。 私も会長職を経験した折に一番拘ったのが此の標語でし た。多分林会長さんも、この短い文章の中に"RCの置 かれている状況""自クラブの現状""自分の人生感"等 色々な要因を考え併せて標語に至ったと思います。「そ の真意 |を語っていただき林会長の思いを理解・共有し ていただき、貴クラブが一致団結してRC活動に邁進し ていただければ、私が今日こうしてお邪魔した事の意義・ 意味があるのかなと思います。

私のRC歴は約32年に成りますが基本、クラブ内での活動に終始し、その中で楽しんでいたというのが「私のRCライフ」でした。クラブ内でバンドを結成しての演奏活動、医療奉仕でミャンマー、フィリピン、マレーシア等に出かけ。世界大会も台湾、タイ、シドニー、韓国等、100周年のシカゴ国際大会にも行く等クラブ内の活

動で充分楽しく過ごす事ができました。

長い事RCに在籍して居ると色々なロータリアンが居らっしゃる事が分かります、RCが大好きで「ロタキチ」と呼ばれる様な方は、地区の活動にも積極的に参加、奉仕活動にも協力的でクラブを引張てくれる。またRCが嫌いでは無いが余り情熱的に活動せず淡々と参加している方等、係わり方は各人各様、千差万別でございました。当然、こうでなければ成らないと云う事は全く無いと思います。各人の感性、生活環境に合った形で付き合えば良く、此れがRCの持つ寛容さで有り、良さでも有ると私は思っています。

一般的には、R C と云う客体に対し其々が「知る」「好き」「楽しむ」等の順序で係わるのが王道とされています。 R C を勉強して知識を深めていただきR C の理念に共鳴「好き」に成っていただき、前記二項と一体になりR C を楽しんでいただくのが正しい姿の様です。が、私の場合は途中をはしおり「知る・好き」を素通りして単に「楽しんだ」だけの32年間だったかなと思います。

RCに在籍する事の意義はロータリーの仲間と人生感、価値感を共有する事であって奉仕はその延長線上に有るものだと思うのですが。ご意見をください!!!!

次に、地区の方針ですが「END POLIO NOW」が基本 テーマで重点目標は10月22日ポリオデーの「古着でワク チン」です。県下で「古着deワクチン」のチーム申請25、 クラブの財団補助金を使わずにキット・T-shirts購入参 加クラブを含めると、43クラブの皆さんに協力いただい たようです。盛大なイベントに成り公共イメージの向上 に繋がると思います。

その他にも地区の活動目標等がございますがガバナー 訪問の際に詳細な説明が有ろうかと思いますので私の方 での説明は控えさせていただきます。ご一読いただけれ ばと思います。

[今年度のテーマについて]

林 秀樹 会長

2023~2024年度 R I テーマは「世界に希望を生み出そう」、2600地区テーマは「手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう」です。



上田ロータリークラブの今年度のテーマ「**手を取り 合って行動し、地域に希望を生み出そう**。」とさせていた だきました。 簡単に言うと、RIテーマと地区テーマをくっつけたようなものです。

まあ、後付けでテーマについて説明させていただきますと、3年半に及ぶコロナ禍での生活で、いろいろなことが変わりました。生活が改善されたこともありましたが、ダメになってしまったものも多々ありました。

今年度は、アフターコロナの初年度として、コロナ禍でのことを見直して、コロナ前の生活にできるだけ戻していきたいと考えました。無駄なものは削除し、良かったなと思うものは積極的に取り入れていきたいと考えています。

そのためには、みんなで話し合い考えを同じにして、 自分たちの足元から見直していきたいと思っています。 それが地域に希望を生み出そうということです。

4年間に及ぶコロナに影響された生活で、ロータリー活動もかなり制限されました。その間、歴代の会長をはじめ、執行部の方々は大変な苦労をされてロータリー活動を継続されてきました。私たちは、その苦労を肌で感じて、ロータリー活動を通じて希望を生み出していきたいと思っています。そのためには、会員全員が手を取り合って行動することが大切です。

そのことを考えて重点目標を考えさせていただきました。

- 1. 新しい会場での例会運営の確立
- 2. アフターコロナ状況下での親睦活動の推進
- 3. エンドオブポリオへの参加
- 4. DEIの理解促進と会員増強
- 5. 会員のロータリーへの理解を深める

これらはみんな自分たちの活動の足元を固めることを 目的にしたものです。

また、地区の重点目標である「あと一歩まで来たポリオ根絶のために私たちは行動する」にも十分に協力します。「古着でワクチン」エンドポリオキャンペーンに向けて、今、盛んに話し合いが行われていますが、それに向けても頑張っていきたいと思っています。

これからも世の中何が起きるかわかりませんが、何が 起こっても、「手を取り合って行動し、地域に希望を生 み出そう。」で頑張っていきたいと思っております。

[幹事報告]

- 1. R I the rotarian 8月
- R I 日本事務局
 8月ロータリーレート お知らせ141円
- 3. ロータリー文庫運営委員 ロータリー文庫からのお願い
- 4. 地区事務所

会員増強委員会「クラブインタビュー集計結果」 会員増強・新クラブ結成推進月間リソースのご案内

- 5. 駒ヶ根RC 第33回RYLA 報告書送付ご案内
- 6. 蓼科RC クラブ計画書

[====BOX]

成澤 厚 委員長

飯島幸宏 幹事

飯島幸宏さん 石井患人さん 伊藤典夫さん 小幡晃大さん 金子良夫さん 北村修一さん 桑原茂実さん 小山宏幸さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん



滋野真さん 島田甲子雄さん 春原宏紀さん 関啓治さん 関勇治さん 高橋鼓さん 滝沢秀一さん 田中克明さん 田邉利江子さん 田原謙治さん 土屋勝浩さん 成澤厚さん 林秀樹さん 布施修一郎さん 保科茂久さん 増澤延男さん 三井英和さん 宮川泰さん 柳澤日出男さん 柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん

本日喜投額 31名 ¥ 65,000 累 計 ¥273,000

[例会の記録]

司会:内河利夫 会場・出席委員長

斉唱:国家 ロータリーソング「奉仕の理想」

- ●慶祝
- ●会長挨拶
- ●幹事報告
- ●ゲスト

東信第二グループガバナー補佐 西入悦雄 様 ガバナー補佐幹事 飯島洋一 様

●今年度のテーマについて 林 秀樹 会長



[ラッキー賞]

東信第二グループガバナー補佐 西入悦雄 様

(金子良夫さんより、リポビタンD)

ガバナー補佐幹事 飯島洋一様

(滋野眞さんより、雪中梅)





[出席報告]



内河利夫 委員長

	本日	前々回 (7/24)
会 員 数	53	53
出席ベース	51	51
出席者数	42 コロナ欠席2	42
出席免除(b)	5(3)	5(3)
出席免除(a)	0	0
メークアップ () 内 は Make up 後		1 (43) コロナ欠席2
出 席 率	86.27	88.24

[本日のメニュー]

- ●信州そば
- ●天ぷら(海老、なす、ししとう、かぼちゃ、いか、鱚)



[次回例会予定]

8月28日(月) ガバナー公式訪問(丸子RCと合同例会)

(8月21日発行)

【会報担当】 田原謙治 会報委員



著作権など知的財産権にご注意ください

著作権を守りましょう

全ての写真や文章には著作権があります。

『ロータリーの友』や「ロータリーの友ウェブサイト」の写真や記事を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などの印刷物に使う場合は、使用可能かどうかを、必ず事前にロータリーの友事務所にご確認ください。他のクラブの会員が投稿した記事や写真を『ガバナー月信』や『クラブ週報』などに転載したいと考えた場合は、そのクラブに連絡し、許可を取ってください。

また、使用の際には、「『ロータリーの友』○○○○年○月号から」「写真提供:ロータリーの友事務所」など、出典を明記してください。

肖像権にご注意!

肖像権には、自己の容姿を無断で撮影されたり、撮影された写真を勝手に公表されたりしないよう主張できるプライバシー権と、タレントやスポーツ選手など著名人の肖像が持つパブリシティ権を守る、という2つの側面があります。前者は人格権、後者は財産権にのっとった権利です。

クラブのイベントなどを撮影する際に気をつけていただきたいのが、プライバシー権です。一般の人を撮影する時に、そのつど、撮影の了解を得るのが一番確実な方法ですが、地域のお祭りなど、被写体となる全ての人に撮影許可を撮ることは困難です。その場合は、「〇〇ロータリークラブ記録係」といった腕章などを目立つところに着けて身分を明らかにし、取材の目的ができるだけ見た目で相手に伝わるようにしながら撮影しましょう。

なお、小さい子どもや未成年の人をアップで撮影する際には、極力、保護者の了承を得るように心がけてください。 書面による許諾が理想ですが、口頭でも有効です。

RIのウェブサイトの写真を使うには

R I のウェブサイトwww.rotary.org には、地区やクラブで利用できる写真がたくさん掲載されています。 「MY ROTARY」にログインし「ニュース&メディア」の「ロータリーの画像・映像」をクリック。「QuickFind」欄に「Polio」 「Water」「Children」などのキーワードを入力すると候補写真が出てくるので、使用したい写真をクリックし、ダウンロードします。写真説明の下に、撮影者の名前と「©Rotary International」が記載されています。この2 つを必ず明記してください。

このほか「運営する」 \rightarrow 「ブランドリソースセンター」 \rightarrow 「画像&動画」にも写真が入っています。この場合も、必ず撮影者名と、「©Rotary International」を入れてください。